エスホール〈組立式箱型マンホール〉

(公社)日本下水道協会 II類認定資器材





下水道施設においてマンホールは、管渠の維持管理上大変重要な施設であり、優れた品質をもち、使用上便利 なものでなければなりません。エスホールは、これらのニーズに対応するために開発された箱形と円形を結合 した組立式マンホールです。

●特長

1.レベル2地震動に、ほとんどのケースで対応可能。 (公社)日本下水道協会発行の「下水道施設の耐震対策指針 と解説」に示すレベル2地震動に、ほとんどのケースで対応 可能です。

2.深いマンホールに最適です。

深いマンホールの場合は、一般に流入・流出が大きくなります。 当製品では流入・流出管による断面縮小があっても残存壁面 が多く、また基礎ブロック(B)については底版も、一体成形し ているため安全です。地下水位も考慮しております。

3.種類が豊富です。

現場のニーズに対応出来るよう、サイズは1000mm×1000 mmから3500mm×1500mmまで13種類の規格化をしまし

4.マンホール空間が広くとれます。

箱形部はマンホール空間が広いため、ほとんど内側で作 業ができます。また、将来の維持管理が容易になります。

5 施工が簡単

部材を基礎ブロックからマンホール蓋まで順次組み上げるだ けですので、熟練工を必要とせず現場施工が簡単です。特に、 基礎ブロック部分が上下2分割になっているため流入・流出管 の取付けが容易に出来ます。

6 矩形開口にも対応可能です。

円形開口だけではなく、アーチカルバート・ボックスカルバート の流入・流出にも対応できます。

7品質が安定しています。

品質管理された工場製品ですので、品質及び強度にバラツキ がありません。

■部材名称 $\phi 600$ GL 田形 トンホー プ部 (Ha) 頂版(S) 中間ブロック(M) マンホーア 深さ(1つ 中間ブロック(M) 足掛金具 箱形マンホール部 中間ブロック(M) 中床版(F) 基礎ブロック(MB) .=== インバート 管底 基礎ブロック(B) 777 砕石 基礎コンクリート

■適用範囲

	サイズ(mm)	タイプ	最大マンホール深さ(m)			
呼称	A × B		地下水を無視 地下水を考慮した場合			
			した場合	GL-1.0m	GL-2.0m	GL-3.0m
1000形	1000 × 1000	標準	7.0	7.0	7.0	7.0
1200形	1200 × 1200	標準	7.0	6.2	6.6	7.0
1500形	1500 × 1500	標準	9.2	8.0	8.4	8.8
1800A形	1800 × 1500	標準	12.0	8.8	9.2	9.5
1800B形	1800 × 1800	標準	9.7	8.3	8.7	9.0
2000A形	2000 × 1500	標準	12.0	8.8	9.2	9.6
		深形	_	10.0	10.3	10.7
2000B形	2000 × 2000	標準	11.2	8.6	9.0	9.3
		深形	_	10.0	10.4	10.7
2200A形	2200 × 1500	標準	12.2	8.5	8.9	9.2
		深形	_	9.7	10.1	10.5
2200B形	2200 × 2200	標準	10.3	8.3	8.7	9.1
		深形	_	9.9	10.3	10.7
2500A形	2500 × 1500	標準	12.0	8.4	8.8	9.2
		深形	_	9.3	9.7	10.1
2500B形	2500 × 2500	標準	9.8	8.8	9.2	9.6
		深形	_	9.7	10.0	10.1
3000形	3000 × 2000	標準	12.0	8.5	8.8	9.2
		深形	_	9.1	9.5	9.9
3500形	3500 × 1500	標準	12.0	9.1	9.5	9.9
		深形	_	9.7	10.1	10.4



^{※1} マンホール深さは最大値を示しています。

^{※2} 頂版(S)の許容最大土被りは4.5m(最小土被りは11cmです) ※3 深形は2000A 形~3500 形に対応しています。

^{※4} 深形は記号にF をつけます。たとえばBF、MBF、MFと表記します。

^{※5} 水平土圧係数0.5

^{※6} 特殊な条件下では別途耐震設計をいたします。